

# 千代

千代地区 第一次ふくしのまちづくり計画



～千代に八千代に 住み続けたいまちづくり～

2026 ▶▶

2030

## ごあいさつ

---

日頃より住民の皆様には福祉活動にご協力、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、地域の各種団体、関係機関、ボランティアの皆様と「千代地区小地域福祉活動計画策定委員会」を設置し、千代地区が抱える問題や困り事等についての課題を共有するため、6回の会議を重ね、基本理念と4つの基本目標とその取り組みを掲げ、5年後の姿を『小地域福祉活動計画』（ふくしのまちづくり計画）にまとめ、わたしたちの目指す指針を計画いたしました。

お住まいのみなさまが、安全で安心して住み続けられるまちを目標に、地域福祉を推進し、《共助》の理解を深め、住民同士が支え合えるまちづくりを目指します。

この計画を策定するに当たり、関係者のご協力とご尽力に心より感謝申し上げます。

令和 8(2026)年 3 月  
千代地区社会福祉協議会  
会長 青柳 啓子



## も く じ

---

<b>第1章 計画策定にあたって</b>	<b>2</b>
1 計画の性格	
2 計画の期間	
3 計画の策定経過	
<b>第2章 千代地区の現状と課題</b>	<b>3</b>
1 地域の特性	
2 地域の福祉課題	
<b>第3章 計画体系</b>	<b>4</b>
1 基本理念	
2 基本目標	
3 実施項目（体系図）	
4 重点実施項目	
<b>第4章 計画の推進</b>	<b>8</b>
1 地域への計画の承認と周知	
2 計画を推進するための体制	
3 第二次計画の策定	
<b>参考資料</b>	<b>9</b>
1 策定委員会名簿	
2 策定委員会での協議事項	

## 1 計画の性格

### (1) 住民発信の行動計画

この計画は、千代地区（千代・香月北）の様々な福祉課題を解決するために、住民や地域団体が将来の見通しを持って計画的に活動しようとするための行動計画です。

### (2) 小地域の生活を支える計画

この計画は、千代地区に住む人たちの「生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

### (3) 北九州市及び市・区社会福祉協議会と協働する計画

この計画は、北九州市の「地域福祉計画」及び北九州市・区社会福祉協議会が中心となって策定した「地域福祉活動計画」と整合性を図りながら地域福祉活動を進めていく計画です。

### (4) 千代地区社会福祉協議会の活動指針となる計画

この計画は、地域福祉推進の方針や発展強化の道筋を明らかにする性格を有した計画です。

## 2 計画の期間

2026（令和8）年度～2030（令和12）年度までの5カ年とします。ただし、計画期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

## 3 計画の策定経過

千代地区では、地域福祉活動に取り組んでいる関係機関・団体等からの意見を踏まえ、地域福祉に関する計画を策定するため、千代地区小地域福祉活動計画策定委員会を設置し、千代地区小地域福祉活動計画を策定しました。



### 1 地域の特徴

項目／年		平成 6 年	平成 22 年	令和 7 年 (※)
世帯数		2,360 世帯	2,719 世帯	3,663 世帯
総人口		7,787 人	7,072 人	7,810 人
(内訳)	14 歳以下	1,578 人 (20.3%)	986 人 (14.0%)	816 人 (10.4%)
	65 歳以上	742 人 (9.5%)	1,500 人 (21.2%)	3,061 人 (39.2%)

(※令和 7 年 9 月 30 日時点)

市民センター	千代市民センター	小学校	千代小学校
地域包括支援センター	八幡西 6	中学校	千代中学校

千代地区は八幡西区の南部に位置する自然が豊かなまちです。中央部には都市高速が走っており小倉や福岡方面への移動に便利である一方、坂道が多く、高齢者や車がない人にとっては不便な面もあります。買い物・通院などは、近隣校区や中間市の商業施設や医療機関も利用されています。

地区の高齢化率は 39.2%と、北九州市の平均 31.6%を大きく上回り、八幡西区内の校（地）区別では一番の高さです。

### 2 地域の福祉課題（及び小地域福祉活動※の課題）



#### ●福祉活動を担う新たな活動者を増やしたい

千代地区では、スポーツ大会やお祭り、見守りやパトロールなど、多世代交流や防犯等を目的とした様々な取り組みを行っています。しかしながら、活動者の高齢化や定年の延長による高年齢労働者の増加などの理由により、これらの活動の存続が危ぶまれています。

安心して暮らせるまちづくりに欠かせないこれらの取り組みを持続可能なものとするためにも、取組内容だけでなく活動内容も広く知っていただき、若い活動者や応援してくださる方を増やしたいと思っています。

※「小地域福祉活動」：住み慣れた地域でいくつになっても安心して暮らし続けられるよう、住民にとって身近でなじみのある日常生活圏域（ここでは千代・香月北エリア）において地域住民が互いに支え合い、助け合う活動のこと。

## 1 基本理念

### 「千代に八千代に 住み続けたいまちづくり」

千代地区では、子どもから高齢者まで、障害のあるなしに関わらず、誰もが住み慣れたところで安心して生活できるまちにしたいと願っています。その実現に向けて、基本理念と4つの基本目標を定め、29の取り組みを行っています。

## 2 基本目標

### (1) みんなが元気なまち 千代

地域めぐりウォーキングやグラウンドゴルフ大会など、楽しく身体を動かしながら交流を深め、心身共に活力のあるまちづくりを目指します。

### (2) みんなで育む 共助のまち 千代

まちづくり協議会と連携し、「見守り活動ネットワークシステム」の構築をはじめ、研修・講習会を実施することで福祉に関する理解を深め、住民同士互いに支え合うまちづくりを推進していきます。



### (3) 世代をこえて ふれあえるまち 千代

子どもは未来の宝です。従来からの交流の場を継続するとともに、子どもから高齢者まで自由に集える行事や、親子で楽しめる機会をつくり、住民同士顔の見える関係を目指します。

### (4) 住みやすいまち 千代

誰もが安心して暮らせるまちの実現のために、見守り活動やパトロールなどを継続して行い、地域住民が一丸となってまちの安全・安心づくりに取り組んでいきます。

### 3 実施項目（体系図）

基本目標	主な取り組み（主体）
<p>基本理念</p> <p>千代に八千代に住み続けたいまちづくり</p> <p>みんなが元気なまち 千代</p>	<p>笑って健康講座(市民センター)</p> <p>グラウンドゴルフ大会(千代スポーツ推進委員会)</p> <p>ニュースポーツ大会(千代スポーツ推進委員会)</p> <p>地域めぐりウォーキング(まち協)</p> <p>元気で100歳 おたっしや倶楽部(市民センター)</p> 
<p>みんなので育む 共助のまち 千代</p>	<p>「見守り活動ネットワークシステム」の構築(まち協)</p> <p>福祉関係者バス研修(地区社協) 福祉に関する講演会(地区社協)</p> <p>連絡調整会議(地区社協)…見守り等情報共有</p> <p>保健福祉部会による講習会(まち協)…私のこれからノート(エンディングノート)講習など</p> <p>「お元気ですか」の配付(地区社協)</p> <p>ふくしのまちづくり計画の策定(まち協・地区社協)</p> <p>ボランティア活動</p> 
<p>世代をこえて ふれあえるまち 千代</p>	<p>春の千代小あいさつ運動(千代小PTA)</p> <p>ふれあい昼食交流会(食生活改善推進員)</p> <p>千代市民センターまつり・子ども縁日(市民センター・青少年育成会)</p> <p>千代夏まつり納涼大会(千代自治区会)</p> <p>秋のふれあいまつり(千代自治区会)</p> <p>夏休み3世代ふれあいラジオ体操(青少年育成会)</p> <p>老人会(新生会、千寿会、むくの会)…公園草刈り・花壇づくり</p> <p>地域清掃(自治区会) どんど焼き(町内会) サロン活動(千代・香月北)(まち協)</p>
<p>住みやすいまち 千代</p>	<p>青色パト巡回パトロール・登下校時の見守り(まち協)</p> <p>春・夏・冬休み巡回パトロール(青少年育成会)</p> <p>千代防犯パトロール(まち協) 歳末防犯夜警パトロール(自治区会)</p> <p>防災訓練・防災講座(千代市民防災会) 子ども110番(PTA)</p>

## 4 重点実施項目

今回定めた基本目標を達成するために、特に関係機関・団体と連携して重点的に進めていく事業を「重点実施項目」と定め、次のことを推進していくことにしました。

重点実施項目	これからの活動者の育成						
1 課題背景及び地域の現状							
<p>千代地区では、住民交流や安心安全なまちづくりのために地域行事や見守り活動など様々な取り組みを行っている。しかしながら、地域活動者も高齢化してきており、これらの取り組みを継続させるためにも、地域を支える人材の確保と育成が課題となっている。</p>							
2 活動の方針・目標							
<p>子どもからお年寄りまで、地域のみんながいくつになっても安心して暮らせる“ふくしのまち”を末永く築いていくため、ボランティア活動を通して世代を越えた活動者を育成することを目的とする。</p> <p>また、それらの取り組みを広く周知するために積極的な広報活動を行う。</p>							
3 段階的な取り組みの年次計画							
取り組み内容	連携する機関	R8	R9	R10	R11	R12	備考
広報活動	市民センター 自治区会	→					
ボランティアデビューする きっかけづくり	市民センター 小・中学校、PTA 青少年育成会	→					<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や PTA と連携し、</li> <li>講座・行事への参加促進</li> </ul>
ボランティアの活性化	市民センター	→					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア登録制度の導入検討</li> <li>・参加者の増加を図る</li> </ul>

重点実施項目		高齢者の見守り					
1 課題背景及び地域の現状							
<p>千代地区は高齢化率が 39.2%と八幡西区内では最も高く、それに伴い高齢世帯や一人暮らし高齢者が増えている。さらには地域とのつながりも希薄化している。そのため、近隣住民は高齢者の困りごとや小さな変化にもますます気づきにくくなっている。</p> <p>いくつになっても安心して暮らせるまちの実現のためにも、見守り活動の充実が課題である。</p>							
2 活動の方針・目標							
<p>個人情報の取り扱いに留意しつつ、必要に応じた情報共有を行うことで、見守り活動をより充実させ、孤立化や孤独死を未然に防ぐことを目的とする。また、講習会や体験会などを通して“<u>共助</u>”の理解を深め、住民同士支え合いのまちづくりを目指す。</p>							
3 段階的な取り組みの年次計画							
取り組み内容	連携する機関	R8	R9	R10	R11	R12	備考
個人情報共有運用ルールの周知・徹底	まち協 自治区会 町内会 民児協	継続	→				
情報共有を活かした見守り	まち協 自治区会 町内会 民児協	継続	→				・集金や広報紙配付、地域行事などを通じた声掛け・見守り・コミュニケーション
講演会や講習会 体験会の実施	まち協 自治区会 町内会 民児協	継続	→				
日頃からの 挨拶・声掛け	町内会 福祉協力員	継続	→				



## 1 地域への計画の承認と周知

計画を推進していくために、以下の計画の広報活動を行います。

- ① 総会等を通じた社会福祉協議会活動者への計画の承認と周知
- ② 計画の実施項目を進めていく上での関係機関・団体への周知・協力依頼
- ③ 計画書概要版の配布等を通じた地区住民への周知等

## 2 計画を推進するための体制

### (1) 小地域福祉活動計画推進委員会の設置

計画を推進していくために、千代地区小地域福祉活動計画推進委員会を設置し、計画の進行管理等について、委員会で協議を進めていきます。

- ① 関係機関・団体との連携
- ② 計画内容の具体的な実施方法
- ③ 進行管理の実施

### (2) 計画の進行管理

千代地区小地域福祉活動計画推進委員会を年度に数回程度（当年度の事業推進の確認、年度内における中間確認、次年度の事業確認、また必要に応じて）開催します。委員会では、PLAN（計画立案）DO（実行）CHECK（点検・評価）ACT（改善）という PDCA のサイクルを回しながら、計画内の各実施項目の進捗状況を把握し、うまく進行していない場合にはその原因を明らかにし、問題への対策を立て、その対応策を実施します。

### (3) 計画の評価

計画期間の中間時点では計画全体の中間見直しを、最終年度には総括評価を行います。

## 3 第二次計画の策定

第一次計画の推進状況を踏まえて、第二次計画の策定期間には新しく計画策定委員会を設置し、計画策定に向けて協議を進めていきます。

## 参考資料 【千代地区小地域福祉活動計画の策定経過】

### 1 千代地区小地域福祉活動計画策定委員会委員名簿

	氏名	団体名	役職
1	青柳 啓子	社会福祉協議会	会長
2	鶴井 謙治	千代まちづくり協議会	会長
		千代自治区会	会長
3	寺本 康徳	千代まちづくり協議会	会長代行
		香月北自治区会	会長
4	中山 幸治	千代まちづくり協議会	副会長
5	教楽木 由信	千代まちづくり協議会	事務局長
6	西田 香代子	千代まちづくり協議会	事務局次長
7	三重野 恵子	千代まちづくり協議会	事務局次長
8	山下 伸子	千代まちづくり協議会	会計
9	鈴嶋 幸雄	千代まちづくり協議会	会計監査
10	江本 俊行	千代まちづくり協議会	会計監査
11	田中 清	千代まちづくり協議会	青少年育成部長
12	小宮 一幸	千代まちづくり協議会	自治部長
13	中川 紀文	千代まちづくり協議会	健康づくり部長
14	江崎 弘子	千代まちづくり協議会	保健福祉部長
15	田中 龍二	千代スポーツ推進委員会	会長
16	吉原 治彦	千代中学校	校長
17	小椎葉 義明	千代小学校	校長
18	武田 嘉正	千代市民センター	館長
19	犬走 良子	千代民生委員児童委員	会長
20	三嶋 比呂美	千代民生委員児童委員	
21	中山 栄子	千代民生委員児童委員	
22	塘 ひとみ	千代民生委員児童委員	
23	久保 了子	千代民生委員児童委員	
24	鬼丸 千恵子	千代民生委員児童委員	
25	竹下 謙介	千代民生委員児童委員	
26	本山 佳美	千代主任児童委員	
27	鶴園 友子	千代主任児童委員	
28	坂口 樹由子	福祉協力員	
29	佐藤 町子	福祉協力員	
30	金井 寿美子	福祉協力員	
31	豊田 由志子	福祉協力員	
32	徳光 弘子	福祉協力員	
33	中島 利貞	福祉協力員	
34	碓田 美和子	福祉協力員	

## 2 千代地区小地域福祉活動計画策定委員会での協議事項

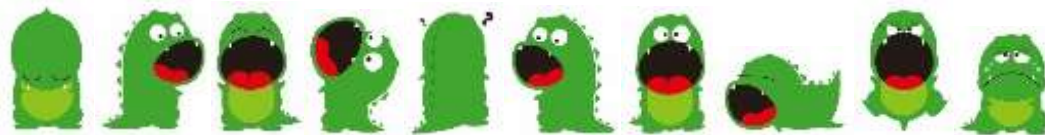
回	開催日	主な協議事項
1	R7年7月11日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小地域福祉活動計画とは</li> <li>・地域の現状把握や課題の抽出について</li> </ul>
2	R7年9月5日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の現状把握や課題の振り返り</li> <li>・既存の取り組み内容の洗い出し</li> <li>・基本目標、基本理念の検討</li> </ul>
-	R7年10月1日(水)	第一回役員打合せ (体系図確認、基本目標・基本理念・重点実施項目の検討)
3	R7年10月30日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本目標、基本理念、重点実施項目の確認</li> <li>・重点実施項目の実施計画づくり①</li> </ul>
4	R7年11月20日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表紙デザイン検討①</li> <li>・体系図作成(取り組みの主体の確認)</li> <li>・重点実施項目の実施計画づくり②</li> </ul>
-	R8年1月22日(木)	第二回役員打合せ (計画冊子・概要版の内容検討)
5	R8年1月29日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表紙デザイン検討②</li> <li>・重点実施項目の実施計画づくり③</li> </ul>
6	R8年2月19日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表紙デザイン検討③</li> <li>・計画書及び概要版の内容確認</li> </ul>



千代地区 小地域福祉活動計画第一次計画 策定委員会



## 社会福祉協議会のイメージキャラクター プチボザウルス Petit vo saurus



Petit (プチ：ちっちゃな)  
Volunteer (ボランティア)  
Saurus (サウルス≡恐竜)



### 千代まちづくり協議会 (千代地区社会福祉協議会)

〒807-1112 北九州市八幡西区千代2丁目27-1 千代市民センター内  
TEL 093-611-6405 FAX 093-611-6409

### 八幡西区社会福祉協議会

〒806-8510 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ6階  
TEL 093-642-5035 FAX 093-642-5077

### 北九州市社会福祉協議会

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町1番6号ウエルとばた8階  
(代表) TEL 093-882-4401 FAX 093-882-3579  
(地域福祉部) TEL 093-882-4425 FAX 093-873-1351